

町内では割とよく見かける種類で、無毒です。成体は見事な縦縞（たてじま 頭を上にして見た場合の縞模様）のため、この種名があります。幼体は褐色系で、頭部の独特な模様と胴体の横縞が特徴です。どの個体も瞳の周りが赤く、アオダイショウと区別できます。なお、稀に体全体が黒色の個体も見られます。本種は草地や畑で見られることが多いので、近年は草刈り機などの犠牲になることがあり、生息数が減少しています。ヘビ類は昆虫やカエル、ネズミなど小動物の生息数をコントロールしているとともに、もうきんるい 猛禽類の餌となる生態系の一員です。みのが 見つけたらそっと見逃してください。

今年度、おおい自然園生きものの調査では、両生・爬虫類を対象としますので、目撃例がありましたら、ご連絡ください。

おおい自然園園長
ちよつきはじめ
一寸木 肇



成体(上)は縦縞。
幼体(右)は、
頭部に独特の模様
があり、横縞。



◀ おおい自然園HP
大井町の動植物や虫、石、自然観察会の結果などを掲載しています。



◀ 自然NOWへの投稿
町内の身近な自然情報をお待ちしています。
※撮影は横位置で